

JEITA紛争鉱物(コンフリクト・ミネラル) 調査説明会 レポート

- 主 催 : JEITA責任ある鉱物調達検討会
- 開催日 : 2017年6月2日(金)~6月16日(金)
- 開催地 : 全国5都市(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡)全12回
- 参加者数 : 1,130人

概 要

2010年7月に成立した米国金融規制改革法の1502条(紛争鉱物条項)は、米国証券取引所に上場する製造業者等に、紛争鉱物(錫・タンタル・タングステン・金)に関する米国証券取引委員会(SEC)への報告と情報開示を義務づけました。2013年に始まったこの調査も今年で5回目となります。

JEITA責任ある鉱物調達検討会は、共通の課題を抱えるサプライチェーンのメーカー等を支援するために、東京、大阪、名古屋、仙台、福岡の全国5箇所で全12回の紛争鉱物調査説明会を実施し、昨年を上回る1,130人ものご参加がありました。

今年は3年ぶりに調査票の設問変更が行われ、その変更点を中心に最新版の調査票(CMRT5.0)の解説を行いました。加えて、過去の調査結果から見たテンプレートの回答傾向、CSRの観点から拡大傾向にある鉱物調査の最新動向、CFSIサイトの活用方法等を説明しました。

説明会終了後には参加者からの個別相談も受け付け、紛争鉱物調査への理解を深める機会となりました。



いずれの会場でもたくさんの方にご参加いただきました。(左:大阪会場、右:名古屋会場)



紛争鉱物調査の最新動向や調査に当たっての疑問点等、参加者から多数の質問が寄せられました。

プログラム

第一部 2013～2016年度紛争鉱物調査の振り返りと今後の課題

- 紛争鉱物調査の背景と様式
- CMRTによる調査結果と傾向（2013年～2016年度）
- 2016年度調査での課題
- CFSIにおける標準的な製錬所（SSN）情報の現状と今後
- 拡大傾向にある鉱物調査について（CSRの観点から）

第二部 2017年度紛争鉱物調査の留意点

- CMRT2017年版の主な変更点
- CMRT記入要領（Declaration各設問、Smelter Listに関して）
- CFSI ウェブサイトの活用方法
- 紛争鉱物調査関連の略語

第三部 質疑応答

講師

開催地	日程	時間	司会	第1部 講師	第2部 講師	参加人数
東京	6月2日（金）	10:00～11:30	パイオニア(株)	パイオニア(株)	住友電工デバイス・イノベーション(株)	106
		13:00～14:30	TDK(株)	(株)JVCケンウッド	住友電工デバイス・イノベーション(株)	110
		15:30～17:00	アルプス電気(株)	TDK(株)	日本電気(株)	113
	6月5日（月）	10:00～11:30	富士通(株)	(株)日立製作所	日本ケミコン(株)	113
		13:00～14:30	(株)日立製作所	(株)フジクラ	KOA(株)	102
		15:30～17:00	(株)フジクラ	日本航空電子工業(株)	KOA(株)	104
大阪	6月7日（水）	10:30～12:00	オムロン(株)	シャープ(株)	住友電工デバイス・イノベーション(株)	78
		15:00～16:30	住友電工デバイス・イノベーション(株)	パナソニック(株)	(株)村田製作所	182
名古屋	6月9日（金）	13:00～14:30	(株)村田製作所	(株)マキタ	コニカミノルタ(株)	52
		15:30～17:00	ローム(株)	(株)マキタ	コニカミノルタ(株)	97
仙台	6月12日（月）	15:00～16:30	アルプス電気(株)	太陽誘電(株)	日本電気(株)	35
福岡	6月16日（金）	15:00～16:30	パイオニア(株)	パナソニック(株)	(株)村田製作所	38
合計						1,130

個別相談は、各司会と講師が対応するとともに、(一社)日本自動車部品工業会より(株)デンソー（6/2東京、名古屋）、矢崎総業(株)（6/2東京、名古屋）、アイシン精機(株)（名古屋）にもご協力いただきました。